

みずほCustomer Desk Report 2018/12/14 号(As of 2018/12/13)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	113.29	1.1374	128.84	1.2625	0.7218
SYD-NY High	113.71	1.1394	129.25	1.2687	0.7247
SYD-NY Low	113.21	1.1331	128.72	1.2610	0.7213
NY 5:00 PM	113.58	1.1353	129.03	1.2660	0.7224
NY DOW	24,597.38	70.11	日本2年債	-0.1500	▲1.00bp
NASDAQ	7,070.33	▲27.98	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	2,650.54	▲0.53	米国2年債	2.76	▲1.24
日経平均	21,816.19	213.44	米国5年債	2.76	▲1.36
TOPIX	1,616.65	10.04	米国10年債	2.91	0.26
シカゴ日経先物	21,735	90	独10年債	0.2820	0.60bp
ロンドンFT	6,877.50	▲2.69	英10年債	1.2900	1.60bp
DAX	10,924.70	▲4.73	豪10年債	2.4750	2.70bp
ハンセン指数	26,524.35	337.64	USDJPY 1M Vol	5.72	▲0.37%
上海総合	2,634.05	31.90	USDJPY 3M Vol	6.67	▲0.18%
NY金	1,247.40	▲2.60	USDJPY 6M Vol	7.15	▲0.19%
WTI	52.85	1.70	USDJPY 1M 25RR	-0.78	Yen Call Over
CRB指数	183.03	1.83	EURJPY 3M Vol	8.15	▲0.21%
ドルインデックス	97.10	0.05	EURJPY 6M Vol	8.57	▲0.24%

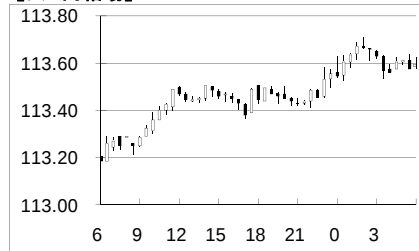
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月13日	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	11月 0.1%/2.3%	0.1%/2.3%
	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	11月 -0.2%/1.9%	-0.2%/1.9%
	21:45	欧 ECB主要政策金利	-	0.00%
	21:45	欧 限界ファシリティ金利	-	0.25%
	21:45	欧 ECB預金ファシリティ・レート	-	-0.40%
	22:30	欧 ドラギECB総裁 講演「景気へのリスク強まる、下方向へ向かいつつある」	-	-
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	206k 226k

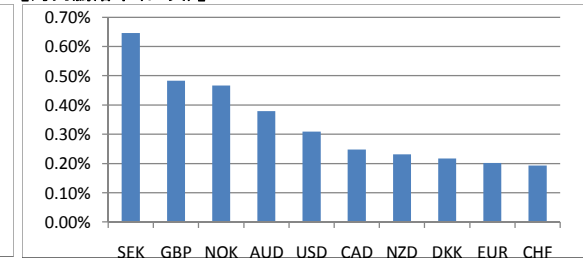
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月14日	11:00	中 小売売上高(前年比)	11月 8.8%	8.6%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	11月 5.9%	5.9%
	17:30	独 マークイットPMI(コンボジット/製造業/サービス業)・速報	12月 52.4/51.7/53.5	52.3/51.8/53.3
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	11月 0.1%	0.8%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	11月 0.3%	0.1%
	23:45	米 マークイットPMI(コンボジット/製造業/サービス業)・速報	12月 -/55.0/54.6	54.7/55.3/54.7

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.20-113.90	1.1300-1.1400	128.50-129.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間のドル円は上昇。注目されたECB理事会では、量的緩和の終了を正式に決定し、また保有債券の満期償還金の再投資のガイダンスを「政策金利引き上げの開始後も長期にわたり続ける」とした。加えて、ドラギ総裁のハト派な発言を受け、ユーロ売りドル買いが強まったこと等から、ドル円は一時113.71まで上昇した。本日のドル円は、引き続き113円台で方向感なく推移するものと予想。昨日のECBを受け、ドル円はやや上昇したものの、来週のFOMCを控える中、114円を大きく超えて上昇は考えにくく、本日のドル円は113円台での膠着状態が継続しそう。

東京	東京時間のドル円は113.29レベルでオープン。前日、中国が「中国製造2025」計画を修正するとの報道や英米首相の不信任案が否決されたことなどからリスクセンチメントが改善する中、日経平均株価は前日対比上昇して取引を開始。ドル円についても底堅く推移し一時113.50まで上昇。東京時間午後にかけては動意薄く推移し、113.47レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は横ばい推移となった。113.47レベルでオープン。中国当局によるカナダ元外交官拘束、さらにカナダ当局は別の自国市民も消息不明となっている事を明らかにしており、さらなる米中貿易摩擦への懸念が高まるもマーケットの反応は限定的。113.49レベルでNYへ渡った。ポンドドルは上昇した。1.2623レベルで取引を開始したポンドドルは昨晩行われた英国議会不信任投票が否決となった事が好感され1.2687レベルまで上昇。その後は不信任投票の結果が支持200票、不支持117票と不支持が予想を上回ったことから、今後も離脱案を可決に持ち込むには困難な課題が多く先行きの不透明感は投票前から変わっていないとの見方から様子見ムードの展開。結局1.2658レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.1370レベルで取引を開始。英国の不信任投票を英首相の勝利で切り抜け、イベント通過による安心感が広まる中、高値1.1394まで上昇。その後、ECB理事会とドラギECB総裁の記者会見を控える中、様子見ムードが強まり、1.1380近辺を小動き。ECBの政策金利据え置きと債券買い入れ策終了の発表に乱高下する局面も見られたが、結局1.1370レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	米中通商協議への楽観的な見方を背景に日本株や中国株が堅調推移する中、海外市場のドル円は113.40近辺を底堅く推移し、113.49レベルでNYオープン。NY朝方は米新規失業保険申請件数が予想を上回ったが、ドラギECB総裁の記者会見を控え反応薄。その後、ドラギECB総裁が記者会見で「EUのリスクバランスが下方向に動いている」と述べ、2019年GDP及びインフレ見通しを下方修正したことから、ユーロ売りドル買いの流れとなったことでドル円は高値113.71まで上昇。NY午後はドラギ米大統領の「FOMCはこれ以上利上げしないよう望む」との発言もあり、113.54まで反落するが、クロス円の上昇にサポートされ、NY終盤は113.60近辺で推移し、113.58レベルでクロス。ユーロドルは1.1370レベルでNYオープン。NY朝方はドラギECB総裁のハト派な発言に安値1.1331まで下落。NY午後はドラギ伊財務相と会談した欧州委員会のモスコーン委員が「イタリアは予算案議論に向けてかなり努力した」との発言にユーロが買い戻され1.1372まで反発。NY終盤は1.1360近辺で小動きとなり1.1353レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 菊池・田家